

読書感想文に挑戦!



今年の夏休みは、読書感想文に挑戦してみましよう。「読書感想文の書き方が分からない」「面倒」などと読書感想文が苦手な人も多いのではないのでしょうか。でも、読書感想文はそんなに難しい物ではありません。まずは、表紙が気に入った本やタイトルのおもしろそうな本を手にとって読んでみてください。(今年の「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書は、図書室にも置いてあります。)また、学校にある「読書のとびら」(仙台市教育研究会学校図書館部会編)で、書き方を紹介することもできます。興味がある人は、担当の丸田先生まで声をかけてください。

【読書感想文を書くコツ】

- ① 自分に合う本を選びましよう。
- ② 作品との出会いや読んだわけは、短くまとめて書きましよう。
- ③ 自分の体験談ばかりで、生活文や意見文になってしまわないように、主題にそって読み取ったことをもとにして文を書きましよう。
- ④ 構成メモを作るなどして、組み立てを考えてから書きましよう。
- ⑤ 本の紹介文と感想文は違ひます。あらずじだけにならないように、読書を通して学んだこと、考えたことを中心にして書きましよう。
- ⑥ まとめの部分まで自分の力でがんばって書きましよう。
- ⑦ 文字は丁寧に書きましよう。
- ⑧ 敬体(～です。～ます。)-常体(～だ。)-の使い方を統一しましよう。
- ⑨ 話し言葉と書き言葉を区別しましよう。
- ⑩ 書き終わったら、もう一度読み直して推敲しましよう。誤字・脱字も注意しましよう。

